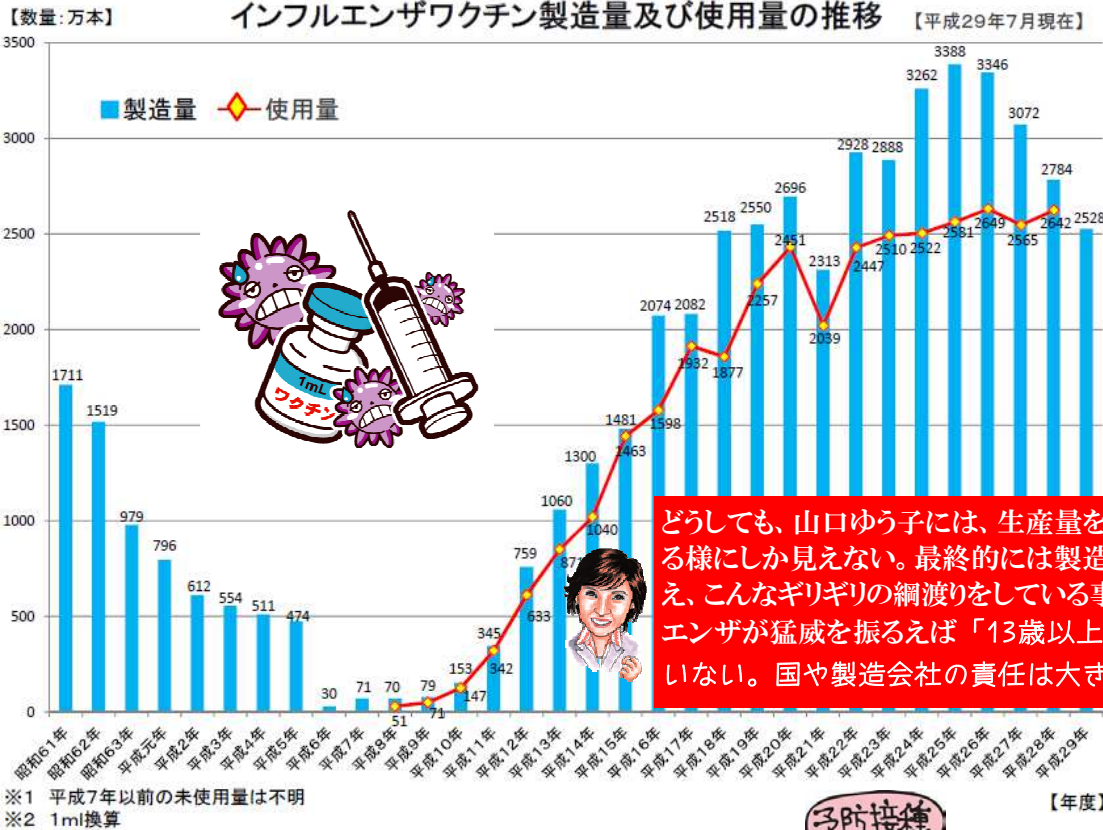


# 『山口ゆう子』は、思う。 インフルエンザワクチンは、 はたして足りるのか！

◆今年度のワクチンの製造量は昨年度の使用量を下回る予定

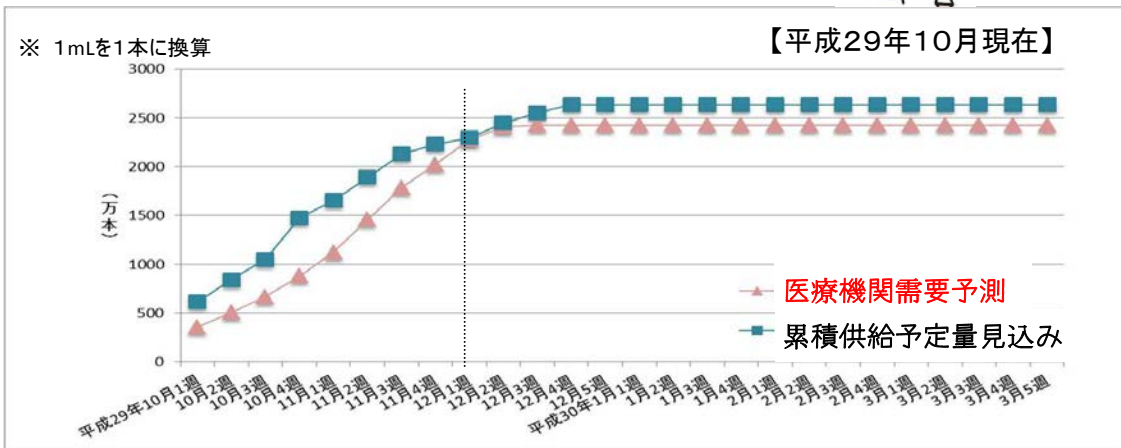


どうしても、山口ゆう子には、生産量を減らし、ロスを無くそうとしている様にはしか見えない。最終的には製造元が製造量を決定するとはいえ、こんなギリギリの綱渡りをしている事には、納得いかない。インフルエンザが猛威を振るえば「13歳以上の接種1回」でも不足は間違いない。国や製造会社の責任は大きいと言わざるを得ない。

疑問1

●なぜ、昨年度の使用量を下回るのか？  
⇒A香港型のウィルスをより効果が見込める株に変える予定だったが、製造が難しく昨年と同様株に戻し、製造スタートが遅れた。  
●厚生労働省は、製造量が減っても、昨年度と同様の人数が受けられると試算している？  
⇒条件付き「13歳以上の接種1回」を厳守

◆累積供給予定量見込み/医療機関需要予測をみると



疑問2

●この予測はどこまで信憑性があるのか？  
⇒13歳以上の方について、医師が特に必要と認める場合を除き「1回注射」であることを周知徹底した場合の影響及び効率的な活用の徹底を考慮した推定値である。

◆今年9月15日付の『季節性インフルエンザワクチンの供給について』の国から県への通達文の抜粋



昨シーズンにおいても、ワクチンの返品が見受けられた。今シーズンの状況に鑑み、厚生労働省は、ワクチンの返品状況を把握するため、接種シーズン終盤にワクチンを返品した医療機関等の名称について、関係者への情報提供を前提に情報収集を行う予定であること。また、接種シーズン終盤にワクチンを返品した医療機関等の名称について、公表することがあること。

⇒こんなこと言われたら、私だったら必要量の90%にしようかなあ・・・だって医療機関名を公表されたら困るもの・・・と思いませんか！誰の立場になって国は物申しているのでしょうか？(疑問3)

## ◆インフルエンザ予防接種について

※定期接種は法令に基づき行政機関が実施するが、任意接種は行政は基本的に  
関与せず、希望者が各自の判断で受ける。



	定期接種	任意接種
対象	①65歳以上の方 ②60～64歳で、心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能に障害があり、身の周りの生活を極度に制限される方 ③60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方 ※②③は概ね、身体障害者障害程度等級1級に相当	定期接種対象者以外の方
費用	一部自己負担(市町村によっては無料の場合もある)	全額自己負担
接種回数	1回	①13歳未満は2回 ②13歳以上は1回又は2回

### 疑問4

●定期接種の費用が  
どうして市町村に  
よって違うのか?  
⇒たとえば3,000円  
とする。

内訳  
約30%が国の補助  
900円  
残り2,100円の内  
全額市町村が補助の  
場合は、無料になる  
つまり市町村次第で  
自己負担額が決る。

### 疑問5



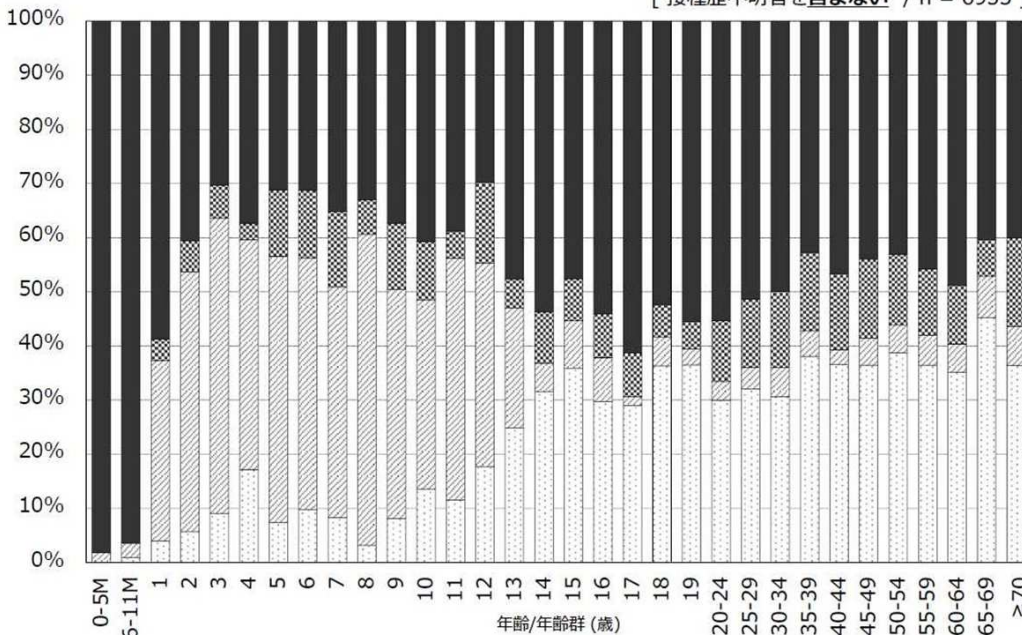
●任意接種の費用がどうして病院ごとに違うのか?

- ⇒①自由診療(健康保険適用外)のため、病院で独自に料金を設定できます。予防接種ということで病気ではないので基本的に健康保険が使えず全額自己負担となります。  
②料金の違いは、メーカーの違いや成分の違い、仕入れ価格などがあります。  
③ワクチンの購入費、診察の費用、注射器の費用、事務や看護婦、医師などの人件費、果ては固定資産税など、病院経営に必要なものを勘案して決められます。

## ◆年齢/年齢群別のインフルエンザ予防接種状況

-2015年度感染症流行予測調査より-

[接種歴不明者を含まない / n = 6955]



■ 未接種者

出典: 国立感染症研究所感染症流行予測調査

### 疑問6

●65歳以上の未接種者が多い  
のか?

- ①定期接種で国や市町村  
から補助が出ているに  
も関わらず、どうして  
なのか!  
②そもそも、65歳以上を定期  
接種にしたのは、インフル  
エンザにかかると重篤や  
死亡につながるからでは  
ないのか?

⇒国も県も「健康寿命」を上げ  
ていこうという取り組みをしてい  
ます。底上げを考えたら、もっと  
国の補助をひきあげることが重  
要ではないでしょうか。  
また、残念なことは、こういった  
データの神奈川県版がない事  
です。必要とは思いませんか!



山口やう子

神奈川県議員  
都筑区選出

- 文教常任委員会
- 三期目
- 都筑区選出
- 岡山県生まれ



事務所

〒224-0041

横浜市都筑区仲町台1-23-13

TEL:045-948-3465

PCアドレス

:change@yuko-

yamaguchi.com

iPadアドレス

:y-yuko@i.softbank.jp



メモ

衆議院選挙も終わり、新たに  
国会議員になられた先生方には、  
ぜひこういった身近なこと  
に目を配ってください。  
医療費の削減が目的ではなく、  
どうか当事者に、必要な  
サービスを提起して下さい。  
山口やう子